学校番号	３０４

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校「古典探究」（数研出版）						
副教材等	「プレミアムカラー国語便覧改訂版」（数研出版） 「三訂版　プログレス　古文総演習　標準編」（いいずな書店） 「みるみる覚える古典単語 300＋敬語 30 三訂版」（いいずな書店） 「九訂版　読解をたいせつにする体系古典文法」（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・二年生では、自分の力で古文・漢文の本文の読解が出来るようになることを目指します。一年生で覚えた文法をしっかり確認し、語彙力を身につけることを心がけましょう。それをもとに、描かれた状況をつかみ、心情を把握し、古文や漢文に親しめるよう一緒に勉強していきましょう。
・予習として必ず本文を読み、大意を掴み、意味調べをしましょう。品詞分解の宿題、文法の小テストにもしっかり取り組みましょう。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などににについて理解することができた。
【思考力、判断力、表現力等】
関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に，自分のものの見方，感じ方，考え方を深めることができた。
【学びに向かう力、人間性等】
関心興味をもったことや疑問に感じたことについて，調べて発表したり議論したりすることができた。
生涯において古典に親しむ心を養うことができた。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。	「読むこと」の領域において，論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典などを通した先人のものの見方，感じ方，考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで古典に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	説話 ［教材］ ・『十訓抄』 大江山 ・『沙石集』 兼盛と忠見	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：積極的に説話が示す教訓性について考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。 忠見の歌にかける情熱を自ら進んで評価し、今までの学習を生かして話し合いに参加しようとしている。	定期考査	記述の確認及び分析（ワークシート等） 定期考査	行動の観察 記述の点検（ノート、ワークシート等） 宿題テスト 小テスト
	物語・随筆 ［教材］ ・『大和物語』 をばすて山 ・『枕草子』 御前にて人々とも	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：男の心情変化について粘り強く考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。 積極的に登場人物の様子や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。			

	漢文入門 ［教材］ 漢詩	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：積極的に登場人物の行動や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。			
2学期	物語 ［教材］ ・『源氏物語』光源氏誕生 小柴垣のもと	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：積極的に登場人物の行動や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	定期考査	記述の確認及び分析 （ワークシート等） 定期考査	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 宿題テスト 小テスト
	歴史物語 ［教材］ ［教材］ ・『大鏡』三船の才 南院の競射	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c:積極的に登場人物の行動や語り手の心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。一語の解釈の違いで発言全体の真意がどう変わるか粘り強く考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	定期考査	記述の確認及び分析 （ワークシート等） 定期考査	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 宿題テスト 小テスト
	近世随筆 ［教材］ ・『玉勝間』 師の説になづまざること	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。語句や文法に注意し、登場人物の行動と心情を読み取り、整理している。 c:粘り強く本文の内容を読み解き、学習課題に沿って筆者の主張を説明しようとしている。			
三学期	日記文学 ［教材］ ・『建礼門院右京大夫集』 なべて世の 大原まうで	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]:関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:平資盛の逸話について進んで調べ、学習課題に沿って本文理解と自分の考えを深めようとしている。積極的に作者の見たものや心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	定期考査	記述の確認及び分析 （ワークシート等） 定期考査	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 宿題テスト 小テスト
	漢文 ［教材］ ・「人面桃花」	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:本文に描かれている村や村人の様子について進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。			

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　１５　　）時間

・書くこと　　…　（　　１５　　）時間

・読むこと　　…　（　　７５　　）時間